

混合モードで構成する

この章では、Cisco NX-OS デバイス上で混合モード(分析とNetFlow)機能を構成する方法について説明します。

この章は、次の項で構成されています。

- •混合モードについて (1ページ)
- ・混合モードに関する注意事項と制限事項 (1ページ)
- 混合モード: ユース ケース (3ページ)
- 混合モード構成の検証 (6ページ)
- 混合モードの表示例 (7ページ)

混合モードについて

スイッチで NetFlow 機能と分析機能を構成して、両方の機能を共存させ、CPU からの標準の V9 エクスポートを利用することができます。両方の機能が共存するこのモードは、混合モードと呼ばれます。



(注)

Cisco NX-OS リリース 10.2(3)F までは、標準 V9 エクスポートは NetFlow フロー レコードに対してのみサポートされていました。Cisco NX-OS リリース 10.2(3)F 以降、標準の V9 エクスポートは分析でもサポートされています。ただし、NetFlow機能と分析機能は相互に排他的でした。

混合モードに関する注意事項と制限事項

次の注意事項と制限事項は、混合モードに適用されます。

• Cisco NX-OS リリース 10.3(1)F 以降、NetFlow と分析の両方は共存でき、CPU からの標準の V9 エクスポートを使用できるため、コレクタの処理負荷が減少します。ただし、この混合モードは9300-EX モジュールではサポートされていません。また、分析モードと混合モードの間で、相互に移行することはできません。適用される注意事項と制限事項は次のとおりです。

- •L2 フローモニタはサポートされていません。
- VRF フィルタはサポートされていません。
- ND ISSU はサポートされていません。
- IPv4 および IPv6 プロファイルは次のとおりです。
 - IP フロー モニタ: 28
 - IPv6 フロー モニタ: 26
- 分析レコード構成は、すべてのレコードパラメータのスーパーセットである必要があります。
- システムフィルタ/インターフェイスフィルタ構成を構成する場合には、まずシステムモニタを構成します。
- システムモニタを構成解除する場合には、まずシステムフィルタ/インターフェースフィルタ構成を構成解除します。
- 混合モードでは、EOR の AN フローに対して 2 つの NetFlow レコードがエクスポート されます。
- インターフェイス ベースの FT は、MPLS、VXLAN、GRE などのトンネル トラフィック フローではサポートされません。
- Cisco NX-OS リリース 10.3(3)F 以降では、すべての Cisco Nexus 9000 スイッチの NetFlow および分析機能で Ingress_VRF_ID がサポートされています。

入力 vrf-id がキャプチャされ、**show flow cache** に表示され、NetFlow コレクタに送信されます。

レイヤ3 NetFlowがレイヤ2インターフェイスで設定され、トラフィックが送信されると、**show flow cache** コマンド出力に Ingress_VRF_ID の値がゼロとして表示されます。

- Cisco NX-OS リリース 10.3(3)F 以降、NetFlow 混合モードはデフォルトで有効になっています。これにより、分析機能に割り当てられる TCAM スペースが最大 512 エントリから最大 256 エントリに削減されます。
- Cisco NX-OS リリース 10.3(3)F 以降では、以前のリリースとは異なり、システムフィルタで定義されているが、インターフェイスフィルタで定義されていないフロー レコードが表示されます。以前のリリースでは、インターフェイスフィルタが構成されている場合、フロー レコードはインターフェイスフィルタで定義されている場合にのみ表示されました。

混合モード: ユース ケース

混合モードは、NetFlowモードからのみ設定できます。スイッチですでに分析機能が有効になっているシナリオでは、最初に分析を構成解除し、NetFlow機能を構成してから、混合モードに移行します。

混合モードで考えられるユース ケースは次のとおりです。

- ・機能分析がすでに展開されているスイッチ
- ・機能 NetFlow がすでに展開されているスイッチ
- どちらの機能も構成されていないスイッチ

混合モードを構成したら、標準の V9 フォーマットを使用して、CPU からそれぞれのコレクタ に NetFlow と分析の両方のフロー レコードをエクスポートします。



(注)

分析データは、NetFlow データのスーパーセットです。フロー遅延、トラフィック バーストデータ、ペイロード長、TCPフラグ、IPフラグ、パケット処理フラグなどの追加の分析フローデータは、ベンダー固有フィールド(VSF)を介して通信されます。

ユースケース:機能分析がすでに展開されたスイッチ

機能分析構成を構成解除または保存し、「ユースケース: どちらの機能も構成されていないスイッチ」に示されている手順を実行します。分析モードと混合モードの間では移行できないことに注意してください。

ユースケース:すでに機能 NetFlow が展開されたスイッチ

機能 netflow がすでに展開されているスイッチに対して、次の手順を実行します。

1. 次のコマンドを使用して、混合モードの tcam カービングを実行します:

hardware flow-table analytics-netflow



- (注) このコマンドは、フローモニタリングを中断し、短い期間、エクスポートを記録します。
 - 2. 次のように機能分析を構成します。

feature analytics
analytics
flow filter telemetryFP
 ipv4 telemetryIpv4Acl
 ipv6 telemetryIpv6Acl
flow exporter e11

```
destination 10.10.20.21 v9
 transport udp 1100
 events transport udp 55
 source Ethernet1/42
flow exporter e12
 destination 10.10.20.21 v9
 transport udp 9200
 events transport udp 555
 source Ethernet1/42
flow record fte-record
 match ip source address
 match ip destination address
 match ip protocol
 match transport source-port
 match transport destination-port
 collect counter packets
 collect timestamp sys-uptime first
 collect timestamp sys-uptime last
flow monitor m1
 record fte-record
 exporter-bucket-id 1 0 4095
   exporter ell
flow monitor m2
 record fte-record
 exporter-bucket-id 1 0 2000
   exporter ell
 exporter-bucket-id 2 2001 4095
   exporter e12
flow profile telemetryProf
 collect interval 1000
 source port 1001
flow event fte-event1
 group drop-events
   capture buffer-drops
   capture acl-drops
   capture fwd-drops
 group packet-events
   capture tos 50
   capture ttl 50
flow system config
 exporter-id 4
 monitor ml input
 profile telemetryProf
 event fte-event1
  filter telemetryFP
```

ユースケース: どちらの機能も構成されていないスイッチ

機能 netflow を構成してから、「ユース ケース:機能 NetFlow ですでに導入されているスイッチ」に記載されている手順、または次の手順を実行します。

feature netflow
hardware flow-table analytics-netflow
feature analytics
flow exporter e1
 destination 10.10.20.21
 transport udp 100
 source Ethernet1/42
 version 9
flow record r4
 match ipv4 source address

```
match ipv4 destination address
 match ip protocol
 match transport source-port
 match transport destination-port
 collect counter bytes
  collect counter packets
 collect timestamp sys-uptime first
 collect timestamp sys-uptime last
flow record r6
 match ip protocol
 match transport source-port
 match transport destination-port
 match ipv6 source address
 match ipv6 destination address
  collect counter bytes
  collect counter packets
  collect timestamp sys-uptime first
  collect timestamp sys-uptime last
flow monitor m41
 record r4
  exporter el
flow monitor m6
  record r6
  exporter el
analytics
 flow filter telemetryFP
   ipv4 telemetryIpv4Acl
    ipv6 telemetryIpv6Acl
  flow exporter ell
   destination 10.10.20.21 v9
   transport udp 1100
   events transport udp 55
    source Ethernet1/42
  flow exporter e12
   destination 10.10.20.21 v9
   transport udp 9200
   events transport udp 555
    source Ethernet1/42
  flow record fte-record
   match ip source address
   match ip destination address
   match ip protocol
   match transport source-port
   match transport destination-port
   collect counter packets
   collect timestamp sys-uptime first
   collect timestamp sys-uptime last
  flow monitor m1
   record fte-record
    exporter-bucket-id 1 0 4095
     exporter ell
  flow monitor m2
   record fte-record
    exporter-bucket-id 1 0 2000
      exporter ell
    exporter-bucket-id 2 2001 4095
     exporter e12
  flow profile telemetryProf
    collect interval 1000
    source port 1001
  flow event fte-event1
   group drop-events
     capture buffer-drops
      capture acl-drops
```

capture fwd-drops
group packet-events
capture tos 50
capture ttl 50
flow system config
exporter-id 4
monitor m1 input
profile telemetryProf
event fte-event1
filter telemetryFP

interface Ethernet1/42
 ip flow monitor m41 input
 ipv6 flow monitor m6 input

混合モード構成の検証

混合モードの構成を表示するには、次のいずれかの作業を行います。

コマンド	目的				
show flow cache [ipv4 ipv6]	NetFlow IP フローに関する情報を表示します。				
	(注) Cisco NX-OS リリース 10.3(3)F 以降では、このコマンド出力には入力 VRF ID も表示されます。入力 vrf-id がキャプチャされ、show flow cache に表示され、NetFlow コレクタに送信されます。				
show flow exporter [name]	NetFlow/分析のフローエクスポータ情報と統計情報を表示します。フローエクスポータ名を最大 63 文字の英数字で入力できます。				
show flow interface [interface-type slot/port]	NetFlow/分析インターフェイスに関する情報を表示します。				
show flow record [name]	NetFlow/分析のフロー レコード情報を表示します。フローレコード名には最大63文字の英数字を入力できます。				
show running-config [netflow analytics]	現在デバイスにある、共存している NetFlow と分析の構成を表示します。				
show flow monitor	NetFlow/分析モニタの構成を表示します。				
show flow system	分析システム構成に関する情報を表示します。				
show flow filter	分析フィルタに関する情報を表示します。				
show flow profile	分析プロファイルに関する情報を表示します。				

コマンド	目的
show flow event	分析イベントに関する情報を表示します。

混合モードの表示例

show flow cache コマンドの出力は次のように表示されます。



(注) XML 出力には 10k のフローのみが表示されます。



(注) レイヤ 3 NetFlow がレイヤ 2 インターフェイスで構成され、トラフィックが送信されてから **show flow cache** コマンドが実行されると、出力には Ing-VRF の値がゼロとして表示されます。

show flow cache

Ingress IPV4 Ent	ries						
SIP	DIP	BD ID	S-Port	D-Port	t Protocol	Byte Cour	nt Packet
Count TCP FLAGS	TOS	if id	flowSta	rt	flowEnd	Profile	Ing-VRF
17.1.1.2	17.1.1.1	1671	0	0	89	480	8
0x0	0xc0	0x1a004400	2938966		2976728	5 : NF	0
17.1.1.2	224.0.0.13	1672	0	0	103	144	2
0x0	0xc0	0x1a004400	2941719		2969951	5 : NF	0
17.1.1.2	224.0.0.13	1675	0	0	103	72	1
0x0	0xc0	0x1a004400	2961417		2961667	5 : NF	0
17.1.1.2	224.0.0.5	1675	0	0	89	340	5
0x0	0xc0	0x1a004400	2943341		2979400	5 : NF	0
17.1.1.2	17.1.1.1	1671	2048	0	1	3612	43
0x0	0x0	0x1a004400	2938188		2980184	5 : NF	0
Ingress IPV6 Ent	ries						
SIP		DIP	BD ID	S-Port	D-Port Pro	tocol Byt	te Count

SIP DIP BD ID S-Port D-Port Protocol Byte Count Packet Count TCP FLAGS Flow Label if_id flowStart flowEnd Ing-VRF fe80::822d:bfff:fe81:e415 ff02::5 4147 0 0 89 490 5 0x0 0x0 0x1a003400 11217548 11254367 1

混合モードの表示例

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。